

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	インバウンド（訪日観光客）
調査期間	2025 年 8 月 15 日（金曜）～ 8 月 28 日（木曜）
設問数	全 5 問（分岐設問除く）
対象モニター数	9,384 名
回答モニター数	5,338 名（56.9%）

【調査結果概要】

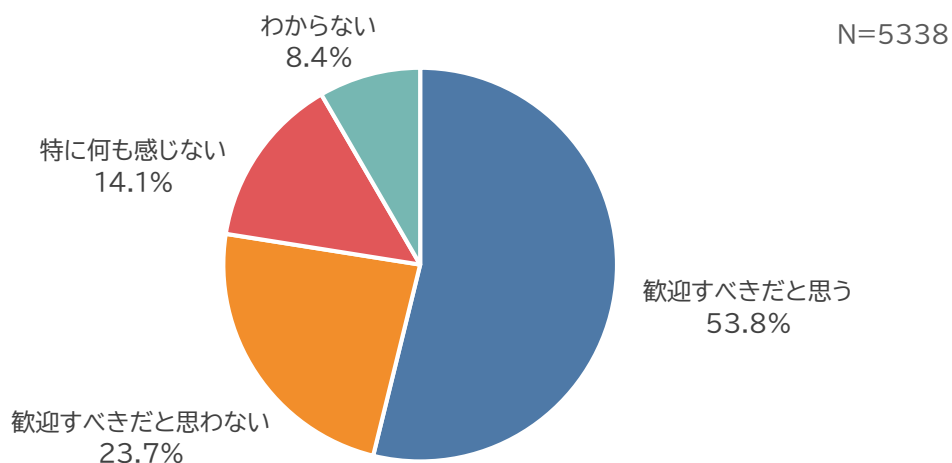
近年のインバウンド（訪日外国人観光客）の増加に伴う地域への影響や、皆さまの意識を把握するため、アンケートを実施しました。

- ・神戸にインバウンドが訪れることへの感じ方は、「歓迎すべき」と回答した方は 53.8%で最多でした。
- ・現状の神戸市内のインバウンドについての感じ方は、「多い」が 35.7%、「ちょうどよい」が 27.6%、わからないが 18.4%でした。
- ・インバウンドを今後も増や必要があるかについては、「現状のままでよい」が最も多く 43.6%を占め、それより少ない割合で「増やすべき（23.6%）」と「減らすべき（22.1%）」が拮抗する結果となりました。
- ・インバウンドの増加による良い影響の認識は、「観光関連産業の発展（82.5%）」、「税金の増加（74.0%）」、「神戸市の国際的知名度（ブランド力）向上（62.2%）」が上位を占めており、経済的なメリットや、地域活性化への期待が伺えました。
- ・反対にインバウンドが増加しすぎることによって起こる影響の認識は、「治安の悪化（83.6%）」、「ごみのポイ捨て（79.6%）」、「迷惑行為の発生（夜間の騒音など）（75.8%）」が上位を占めており、市民の平穏な生活が阻害されるのではないかと懸念や不安が感じられました。
- ・自由意見では、「観光と市民生活のバランスが取れている今の状態を維持してほしい」「インバウンドは歓迎だが、神戸市としてマナー啓発に力を入れてもらいたい」「商店街などにインバウンド向けの店が増え、昔からの神戸の趣がなくなってきたことは残念」「インバウンドより国内観光客を増やしてほしい」など、多様な意見をいただきました。

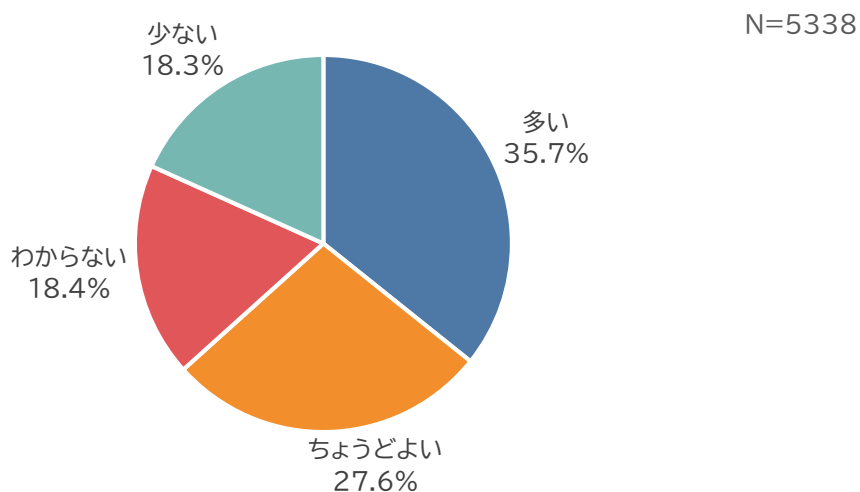
【総評】

インバウンドを歓迎する声が多く寄せられた一方で、市民生活への影響を懸念する声も一定数見られたことから、暮らしに与える影響を抑える取り組みの重要性を改めて認識しました。皆さまの意見をふまえながら、観光と市民生活が調和する取り組みを引き続き進めてまいります。

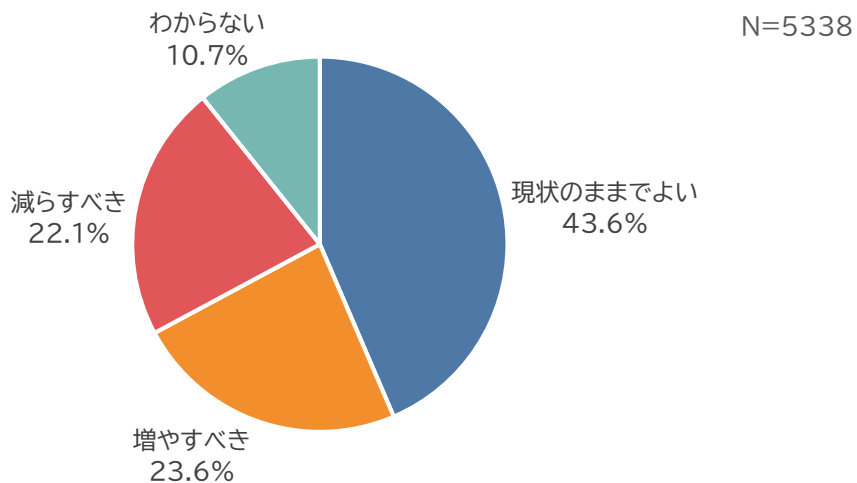
問1 神戸にインバウンドが訪れることについてどのように感じますか。



問2 神戸市のインバウンドについて、現状どのように感じていますか。

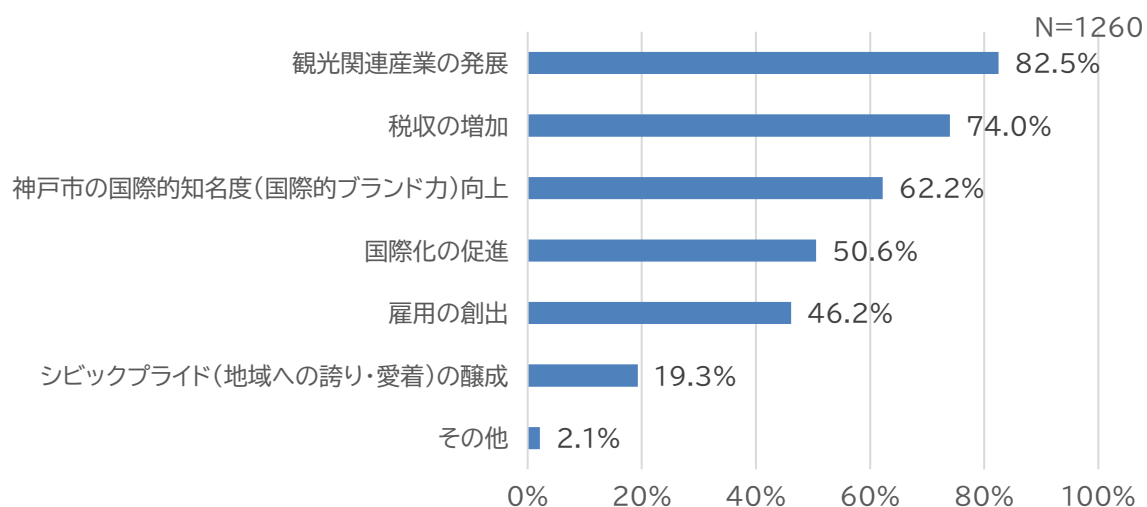


問3 インバウンドを今後も増やす必要があると思いますか。



<「増やすべき」と回答した方>

問4-1 インバウンドが増加することによる良い影響について、当てはまるものを下記から全て選択してください。

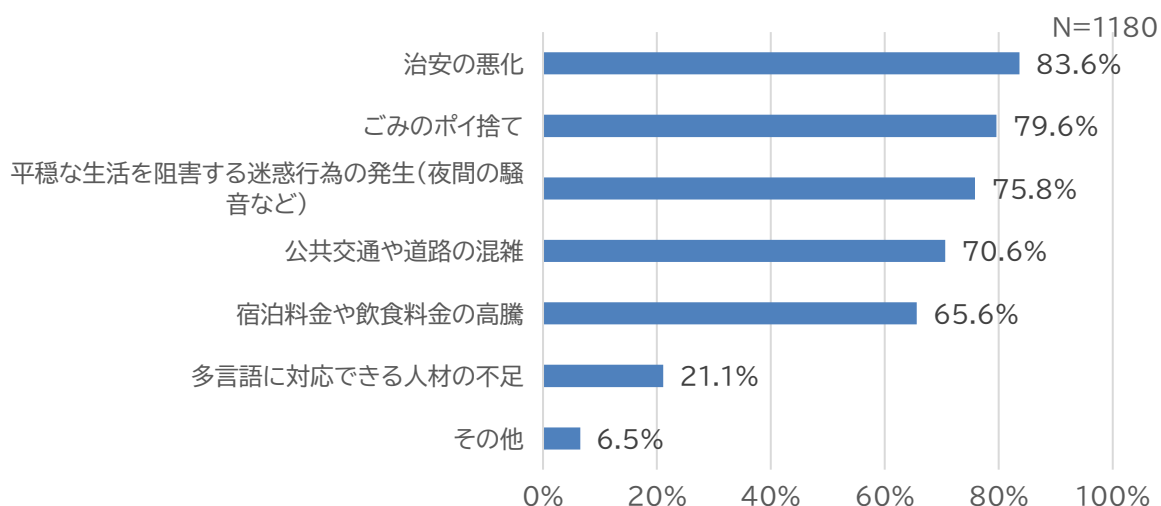


その他

- ・神戸空港の国内、国際線の増便に期待
- ・子供、若者自身の英語学習への意識が高まる

<「減らすべき」と回答した方>

問4-2 インバウンドが増加しすぎることによる影響のうち、当てはまるものを下記から全て選択してください。



その他

- ・風習が違ふことと言葉の壁
- ・観光依存による経済の弱体化

問5 神戸にとって、インバウンドはどうあってほしいか、ご意見等がありましたら自由にお聞かせください。

【インバウンド施策】

- ・今の訪日客数はちょうど良く、これ以上増えすぎないようにしてほしい。
- ・観光と市民生活のバランスが取れている今の状態を維持してほしい。
- ・神戸の魅力をもっと海外に発信し、国際都市としての存在感を高めてほしい。
- ・神戸の食文化や自然、街並みなどを世界に発信する機会として、インバウンドの増加は有効だと思う。
- ・観光客が増えることで街に活気が出るのは良いことだと思う。
- ・市民生活に多大な影響がなければ、インバウンドの増加も必要だと感じるが、悪影響がある報道が多く、インバウンドの増加には不安がある。
- ・インバウンドに頼るよりも、地産地消じゃないけども、自分たちで消費も生産も行う持続可能な状態を目指すべき。
- ・インバウンドより国内観光客を増やしてほしい。

【マナー啓発】

- ・マナーを守らない外国人がいるので、迷惑行為を抑える方法を考える必要がある。
- ・インバウンドは歓迎ですが、神戸市としてマナー啓発に力を入れてもらいたいです。
- ・訪れる方々が気持ちよく過ごせるよう、公共マナーの案内を多言語で分かりやすく提示してほしい。
- ・神戸はまだ他の大都市に比べ迷惑外国人は少ないと思います。神戸空港の国際便が増えるにつれマナーを守らない、知らない外国人が増えて来る可能性はありますが、住みよい神戸の環境を守り続けるためには、郷に入っては郷に従えを、私達がより率先して教えたり、注意したりして行くべきだと思う。おもてなしにはルールと思いやりがあることを伝えられたらと思う。私達が住みやすい神戸を気に入って来てくれるインバウンドは歓迎です。

【市民生活への影響】

- ・市民の生活に悪影響がでないようにしてほしい。交通機関の混雑、飲食店宿泊の高騰など。
- ・観光地等集まるのはかまわないが、住宅街等の生活圏に入り込んでくるのは避けて欲しい。
- ・正直、インバウンド価格や利用者増加によって今まで地元民が利用出来ていた施設や飲食がしづらくなっている。市民価格や市民枠などを考えてほしい。
- ・商店街などにインバウンド向けの店が増え、昔からの神戸らしさがなくなり、趣がなくなってきたことは大変残念だと感じる。

【経済活性化】

- ・観光による経済活性化は歓迎するが、市民生活に支障が出ない範囲で続けてほしい。
- ・インバウンドの増加は経済活性化につながるので歓迎したい。
- ・海外で注目される国際都市として発展し、産業の活性化に繋げ、人口が増加して再開発された都市になることを期待します。
- ・過剰な状況にならないでほしい。オーバーツーリズムの問題など。ただ、観光客が増えるこ

とで街が活性化し、神戸の魅力をより多くの人に感じてもらえることにも期待しています。

- ・インバウンドで潤うのは一部の業者だけで、市民にはあまりメリットが感じられない。
- ・税金が増加するなら市民に還元して欲しい。税金の増加が十分でないならインバウンドは減らすべきです。市民に還元と、税金の増加に一定の基準を設けて臨機応変に運営して欲しいです。

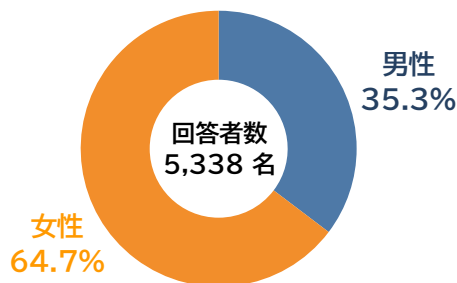
【観光資源・魅力】

- ・海外の方が分かりやすい日本のルールをアニメーション等で興味ある内容で作成できれば、訪日客とのトラブルが減ると思います。日本国主動ではなく、神戸発信ができればより神戸市としての価値も上がると思います。
- ・神戸の観光は主に異国情緒を売りにしているので、そもそもインバウンドは異国のかただから、魅力を感じてもらえないと思う。インバウンドよりまず国内観光客を増やすことを考えるのが先だと思う。国内観光客どころか、神戸生まれ、神戸育ちの者でも、今は神戸に魅力を感じられず、誇れるものが無い。

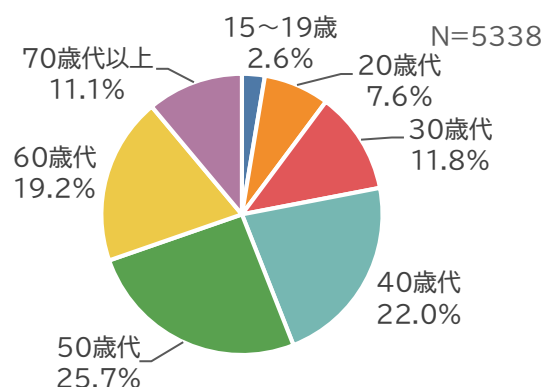
全 2,426 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

回答者構成比

【性別】



【年代】



【区】

